# タクシー労働者は団結しよう!

## 戦争と民営化に立ち向かう11・1 労働者集会に集まろう

東京、そして全国で働くタクシー労 働者の仲間のみなさん! 私たちは、 タクシーやバス、トラックなど民間交 通運輸部門で働く仲間たちの連帯・団 結体をつくり出すために日々奮闘して いるタクシー労働者です。

## 労働者の怒りが自民党支配を打 倒した

昨秋のリーマン・ショックに端を発 する世界大恐慌のもとで私たちの月収 は一気に10万円も激減し、今や手取り 20万円以下の人が大半、15万円を切 る人も多数に及ぶ事態がつづいており、 間違いなく「闘わなければ生きていけ

ない」時代が到来しています。

こうした積もりに積もった労働者の 怒りが自民党支配をぶっとばしました。 1980年代の国鉄分割・民営化以来 の新自由主義の下で強制されてきた食っ ていけない現実。こんな社会は根本か ら変えるしかない!という怒りの爆発 です。

労働者をモノのように扱い、大恐慌 になったら、自分たちが生き残るため に労働者のクビを切っている。7月の 完全失業率は5.7%、数にして357万 人です。1000万人の労働者を派遣 労働者などの非正規に叩き込んでいる。 労働者はもう生きていけない。こんな



アメリカ・韓国などから 闘う労組が多数来日! 1万人の労働者の大結集 で、社会を根本から変え よう!

● 1 1月1日(日)正午 日比谷野外音楽堂

※賛同してくださる方、 参加可能な方は、ご連絡 ください。

## 全国労組交流センタ-民間交通運輸部会(準)

東京都台東区元浅草2-4-10 伊藤ビル5F TEL03 (3845) 7461 FAX03 (3845) 7463 090-8436-5747 (藤井) e-Mail centergo@niftv.com

資本主義は完全に破綻し、命脈が尽きているのです。

#### 民主党政権も労働者の敵だ

民主党・連合政権なるものが、こうした社会を変えてくれるのか?労働者の未来を託せるのでしょうか? NOです。鳩山首相や閣僚はみな、自民党出身や資本家と身も心も一体化した御用組合の総元締め「連合」幹部たちではありませんか。「民主党・連合政権」は、もはや命脈が尽きている資本主義の最後の救済者でしかありません。

労働者が今本当に目ざすべき道は、 鳩山民主党・連合結託政権をも打倒し、 労働者が主人公の職場・社会を実現す る闘いに立ち上がることです。

民主党・連合結託政権の弱点は連合です。体制内労働組合指導部は現場の労働者の闘いを押さえつけようとする。しかし、本当に労働者の最先頭に立って闘う労働組合が職場にあれば、腐っ

た労組指導部をたたき出して労働組合を甦らせ職場の労資の力関係を変えることができるのです。そうすれば職場は変わるし、連合指導部をぶっ飛ばせば、同時に民主党もぶっ飛ばせるということです。

## タクシー新法で職場は良くなら ない!出来高払い賃金撤廃で闘 おう

タクシー車両を適正台数に近づける ためと称して制定された「タクシー適 正化・活性化法」が10月1日に施行 されました。

しかしこれは3年間の時限立法であり、規制緩和の誤りを認め撤回したわけではありません。政策的に新規参入・増車に対する監査を強め「減車」に誘導しようとするものでしかありません。

すでに現場ではタクシー労働者に対 する資本=会社の支配・管理は、行政 の監査強化政策を理由に格段と強めら

# 民主党と連合が結託した鳩山政権とは何か

民主党・社民党・国民新党の鳩山連立 政権とはどんな内閣だろうか。

- ●官房長官の平野博文は松下電器(パナソニック)労働組合の中執。電機連合の全面的な支持を受けた。
- ●経済産業相の直嶋正之はトヨタ自動車 労組の出身。自動車総連の顧問であり、 「労働貴族の代表」と言われている人物。
- ●農林水産相の赤松広隆は日通労組出身 で運輸労連顧問。
- ●参議院会長の輿石東は日教組出身。

いずれも大産別御用組合の組織内候補 のであり、闘う労働者を抑圧し圧殺する 労働貴族・労働代官でしかない。

- こうした性格を持った新政権になど何ら の幻想も持てない。現場労働者の敵だ。
- ①「連合」は徹底した「民営化推進論」であり、労使協調路線の立場だ。労働者の怒りを「労働組合の立場」から押さえつけ「資本の救済」を押し進めざるを得ない。
- ②民主党マニフェストで言う「税金の無

れています。規制緩和絶対反対をかか げ、会社ベッタリの御用組合幹部を打 倒する職場での闘いを貫こう!

### 全世界に私たちの仲間がいる 11・1労働者集会に集まろう!

新自由主義の始まりである国鉄分割・ 民営化に対決して2波のストライキ闘 争に立ちあがり勝利してきた動労千葉 の闘いと1047名解雇撤回闘争が、 今や全国の労働者の結集軸になってい ます。

私たちタクシー労働者も動労千葉の 闘いに学び、北海道・札幌での春闘ストや新規参入・増車反対の車両デモ、 東京コンドルタクシーでの御用組合と の分岐・激突と春闘ストの闘いなどを 先頭に民間交運産別の闘いを切り開い ています。各地で、体制内幹部打倒を 鮮明に掲げて私たちの仲間が組合選挙 戦に打って出ました。

こうした闘いは、海を越えて世界の

労働者とつながっています。昨秋のリーマン・ショックに端を発する世界大恐慌以来、国際的に労働者がストライキや反乱、暴動的決起に立ちあがっています。その先頭に韓国・民主労総のトラック連帯の闘い、中国でのタクシー労働者1万人のストライキ闘争など、物流を担う交通運輸労働者の「生きさせろ!」の血叫び、ぎりぎりの生存をかけた決起があります。

来る11月1日、全国で闘う仲間、 そして韓国・アメリカ・ブラジルなど の労働者が一堂に会して、日比谷野外 音楽堂で全国労働者集会が行われます。

闘う労働組合の全国・全世界のネットワークづくりをめざして動労千葉が呼びかける11・1全国労働者集会にタクシー労働者は共に結集しよう!

(東京北部ユニオン・東京 コンドルタクシー分会長 藤井高弘)





策協定で) 長(08年12月の政民主党・小沢幹事

駄遣い根絶」「国家公務員の総人件費の 二割削減」とは、「道州制導入・推進」 だ。「道州制導入で5.8兆円の財政削減が 可能」とうそぶいている。結局は360万人 公務員労働者の大リストラ、大幅賃下げ になっていく。こんなことは絶対認めて はいけない。 ③資本の使い勝手のいいように改悪された「労働者派遣法」。派遣など「非正規」の大量首切りは記憶に新しい。電機連合は「製造業派遣の禁止に反対」している。だから、「全面禁止」に踏み込めない。

今や日本財政は破綻に直面し「解決」 しようのない事態に立ち至っている。資 本を救済するためには巨大な財政出動を せざるを得ない。新政権はバラ色の未来 を演出しているがとんでもない。結局は 社会保障の解体と消費税の大増税に突き 進むしかない。労働者の団結だけが社会 を変える!

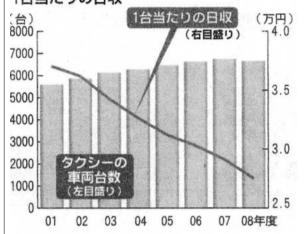
# タクシー活性化法で職場は良くならない! 「生活できる賃金よこせ!」で闘おう

10月1日より、「タクシー活性化法」が施行されました。これは国交大臣が「供給過剰」となっている地域を指定し、「タクシーの適正な台数実現や健全経営に向けた施策を決定していく」とされています。

連合傘下の全自交は「タクシー規制 緩和の明確な転換が行われたことは時 代を画する出来事」全労連傘下の自交 総連は「タクシー規制緩和を見直し、 規制強化へと方向を切り替えるもので、 自交総連の運動の大きな前進」と手放 しでの礼賛です。

しかし、そうでしょうか。運賃値上 げの時も「乗務員に還元する」と言わ れながら、タクシー資本は出来高払い の歩合制賃金や手数料の労働者負担な どあの手この手によって、結局のとこ ろトコトン利潤追求に使われたではあ りませんか。今度は「減車」政策をテ コに「お客に愛される労働をしろ」 「そうでない奴は辞めてもらう」と更 なる労働強化と選別切り捨てが行われ るのは火を見るよりも明らかです。労 働者から搾取し使い捨てにする資本と 対決してこそ、私たちの未来は切り開 かれます。全白交などの新法礼賛は、 会社と闘わず、救済する立場に立つこ との自己暴露であり、現場の利害に敵 対するものです。

#### 札幌交通圏のタクシー台数と 1台当たりの日収



2002年小泉構造改革路線の下で「道 交法の全面改正」が行われ、止めどな い増車が加速されました。

現在都内だけでも法人約38000台、個人17000台合わせて55000台が登録され動いています。この10年間台数は都内だけでも約10000台増えました。規制緩和で事業の参入が容易なのと、トラック業界などからの参入が相次ぎました。

「競争は利用者にとってプラスになる」 「良貨が悪貨を駆逐する」なるデマゴ ギーを振りまき、しやにむに押し進め た。その結果はどうだったのか!私た ちが日々実感しているとんでもない現 実を引き起こしたのです。

悪らつ資本と対決し、「生活できる 賃金よこせ!」とストラ イキも含む闘いを現場か ら起こしていこう!

## 札幌の仲間からの報告

## 悪徳経営と新自由主義をぶっ飛ばすストライキを!

団結して、闘って、生き抜こう!という 私たちの長い闘いは、タクシーの規制緩和・ 自由化(新規参入、増車の原則自由)を前 にした2001年の春闘提案に対決して始 まりました。

### ●減り続けるタクシー利用者。 にも かかわらず増え続けるタクシーの数

全北海道のタクシー輸送人員は、197 0年には2億9530万人でした。それが 2001年には1億5515万人になって いました。その時の札幌圏のタクシーの台 数は、7300台でした。

そして2008年は、大恐慌の結果、前年同月比で5月-13.5%減少、8月-17%減少、11月-19%減少ととんでもない状態です。そしてタクシー台数は8500台に増えました。

さらに今年になって、タクシー関係者の 反対の声を袖にして、MKタクシーの新規 参入が認められました。さらに安易な増車 が認められようとしています。

●タクシー経営にとって、《客》は利用者でなく、運転手が《客》なんです

規制緩和論は、競争原理によって需給のバランスがとれ、タクシー台数は適正水準に収まると言っていました。しかし、街には空車のタクシーがあふれています。

経営は、営収が下がっても、 利益を確保できる賃金を構築 しました。リース制賃金制度 (MKタクシー)、累進歩合 給制度(HKタクシー)です。足切り以下だと、極端な賃下げ、賃率引き下げ。最低賃金も払わない。退職金も廃止する。そんな土壌が作られると、《台数の確保・増車》が利益になりました。《労働力確保》が利益であり、営業活動なのです。

#### ●安全輸送の確立を!

MK参入など増車によって、企業間競争が激化し、安全輸送が破壊されました。私たちタクシー労働者は、運輸行政に、減車を求めて、タクシーデモを行いました。

札幌圏のタクシー労働者に、最低賃金さえ支給されない事件が発生している。最低賃金法違反は、罰金刑ー行政処分だ。労働者には生きる権利=生存権がある。人殺し企業-労働者殺しを許すな! 差別・分断と対決して、悪辣経営と新自由主義を粉砕しよう!一つになろう!(ビラより抜粋)



## 組合選挙を闘った東京の仲間から

#### ■役員選挙は、団結の拡大で労使協調 から労働組合の再生への闘い

私は都内A社でタクシー乗務員をやって いる労働者です。入社したてのころは、タ クシー職場を取り巻いていた環境は、お客 の利用度が今日ほどひどくはなかったです。

誰もが実感しているとおり、「リーマン ショック | の影響は、2000年小泉構造改 革一 (タクシーでは2002年2月の「道路運 送法の一部改正」)が行った新自由主義で より一層、日本での格差社会を作りだし、 あまねく所得格差が拡大し、労働者を分断 と競争に叩き込み、社会・地域を崩壊へ導 き、塗炭の苦しみを強制しているのです。

この情勢下の9月、私は組合役員選挙で 執行委員長として立候補しました。結果は 現執行委員長との一騎打ちで、得票は私が 3分の1強、相手が3分の2弱。負けました が、微塵の敗北感もありません。実に多く の教訓とともに闘う仲間を生み出しました。

選挙期間は20日間。私はその間、毎日、 明け・公休なく職場に出勤し、数時間選挙 ポスターの掲示されている組合掲示板の前 で支持を訴えました。このなかで、数年来、 私が挨拶しても無視し、話しかけても口も 聞いてくれなかったある乗務員が、ある日 私に近寄り、「今回だけは、あんたに入れ るよ。頑張ってくれ。周りにもあんたをい れるよう話しておくから」と支持・応援し てくれました。また、全く面識のない乗務 員は、選挙で上げた32項目の内の「<会社 の公休を有給休暇に加算しろ>は当選して もらって早く実現してくれ。自民党も変わっ たんだから、そろそろ変わった方がいいよし と声をかけてくれました。

この数年「世の中を変えよう。革命をや ろう」と同僚に訴えてきたことが、1人の 乗務員・労働者の心に響き、「国を変える ということは、あんたに任せる」と、会社・ 経営者側が見ている前で支持・応援の行動 を共にしてくれました。団結の拡大を実感 した瞬間でした。

情勢は、闘わなければ国家と資本・経営 に生活権どころか生存も差し出せといわん ばかりの現実が進行しています。都内での タクシー乗務員の隔勤者・日勤・夜勤では、 隔勤者で1日平均税込み運賃収入で約4万円 弱、日勤者・夜勤者は、その半分ぐらいで はないでしょうか。

そもそも、私たちの職場の状況は、おお かた長時間労働にさらされ、国が大まかに 定めている月160時間あまりから、過労死 ラインと定めている80時間以上の労働をし ているのは当たり前の状態です。そして、 国も法的に容認し、資本・経営もそれをい いことにして利用してきたのです。しかし、 今年は、昨年からの急勾配下降市場(利用 客)で給与が平均月10万円余りのダウンと いう状態です(全自交と自交総連調べ)。

国すら、バブル崩壊以降「構造的不況業 種」「公共機関の乗り物」として位置づけ てきました。更には、タクシー労働者の社 会的身分は、差別的に扱われ、怒りをどこ に向ければよいかわからない状況です。タ クシー乗務員どうしの客の争奪、事故の増 大、警察の「タクシー狙い」で違反の増大、 密室での乗客の難癖・料金値引き強要とい う具合に底辺的実状が浮かびあがってきま す。

私たちこそが、労働者の尊厳を、人間の 尊厳を奪い返し、人間的解放を闘いとろう ではありませんか。こういう時代だからこ そ、労働者が生きられる社会を建設しよう。 究極のピンハネ職場を解放するためには、 私たち労働者と他の産業や業種・業態を超 えた労働者が手を携え、そして、国家と資 本・経営をこの社会からなくしていくこと が一切です。

労働組合をよみがえらせ、社会の前面に たとう! 民主党・連合結 託政権を労働者の未来をか けて倒し、11月1日全国労 働者総決起集会にいこう!

(A 労組 O)

#### ■労働者の団結で未来をつくる 「11.1全国労働者総決起集会」に 職場の仲間と共に参加しよう!

私は、都内タクシーB社で働いています。 8月の組合執行部選挙に立候補して闘い、 敗れたもののほぼ互角の得票で、多くの仲間を得ました。

「8.30総選挙」でつもり積もった怒りがついに爆発した。戦後ず一っと続いてきた「大企業・資本優先の自民党政治支配」が打倒されたのだ。しかし、しかし、われわれの怒りはこんなものじゃ済まない!これはこれから続く「壮大なドラマ」のほんの幕開けにすぎない。本当の勝負はこれから始まるのだ。

低賃金・長時間労働・事故・健康破壊、職場で毎日このことが話題にならない日はない。「生活不安と怒り」こんな何ともいえない複雑な気持ちでハンドルを握っている。こんな状態にしたのは誰なのか!

しかし、労働者は団結して闘えば、現実 を変えられる! 誕生した「民主党政権」の本質は「民主党・連合政権」だ。「丸ごと民営化、規制緩和、競争原理、非正規の拡大、あらゆる格差のひろがり」等々、「資本の儲けが一切の基準」と言って労働者に全ての犠牲を押しつけるやり方を強制してきた。こんな連中を信用できるか!

あなたは「民主党政権」に期待しますか? 私たちはだまされることなく厳しく対決していく必要があるのではないでしょうか?

大切なのは現場の我々が「行動」に立つことです。現場の怒り・不満を声に出そう! 行動に表そう!労働組合がない職場も多い。 みんなの力を合わせて「労働組合」を立ち上げよう!たたかう労働組合、たたかう労働運動をよみがえらせるために職場で奮闘しよう。国境を越えて労働者は団結しよう。

11月1日の全国労働者集会は、職種・会社・国境など全ての枠を取っ払ってひとつになれるすばらしい集会です。各職場から1人でも多くのタクシー労働者は合流しよう! (B労組 T)

## 国鉄1047名解雇撤回闘争が全労働者解放の道

「闘いなくして安全なし」JRで働く動労千葉は、尼崎事故の再来を許さないと、「反合理化・運転保安」を掲げ闘っています。

事故が激増している私たちタクシーでも本当に切実な問題です。 労働者が職場でしっかり団結して 闘ってこそ「安全」は守れます。 動労千葉のように闘う団結を職場 に取り戻そう。



動労千葉は10月1日、幕張支部の副支部長、書記長の 不当配転攻撃に抗議し、その白紙撤回などを求めて全 一日のストライキを打ち抜いた。

1987年「国鉄・分割民営化」から22年。そのもたらしたものは、小泉に代表される新自由主義による規制緩和・大量首切りと労組潰しでした。戦後最大の労働争議である「1047名闘争」は労働者の今後を決する重大な問題です。ここを結集軸に全国の労働者が団結したら、世の中は必ず変わります。「1047名解雇撤回」「新自由主義粉砕」を掲げる11・1労働者集会に集まろう。

動労千葉の「1047名解雇撤回闘争支援」の物資販売にご協力を!

#### 11・1労働者集会には、「国鉄1047名解雇撤回」「民営化絶対反対」で 闘う世界の労働者が集まる! 職場から日比谷野音に結集しよう!

運動 制転覆を狙っています。に対しては戦争をとおし に陥 ならざるをえませ 立ちこめて が急進化・政治化しています。 ñ ど戦争の ば陥るほど、 世界の資 () ŧ が 本主義 ਰ ਰ 韓国労働 ん。 は 侵 オ 隆略的に 数が恐慌 バマ政暗雲が 北朝鮮 可 労働 た体 てこ



今朝鮮半島

記 戦

筝の

イジェヨンさ ル地域本部

労働 取する階級をやっつけよう! いんちきな 者 が 立 そし 策と 何 も 方上 変 縁  $\subset$ べわらない。
がらない。 連

0

を



労働

組

が

民主

な合い員い持

973年に組合を結成。

搾かのかと

シンディー・



反戦の母

的 労 進

か、 否します。 務員と派遣に分けられ、 によ 侵略の手先になることを 請け会社がマフィアの経営 攻撃が全面化していた。 イラク、イラン、シリアの rルコが帝国主<sup>章</sup> 間にした。 すべての 再開したが、 つて組合活動 困難 軍事クーデター 医療労働 な組織化の 民営化 義による 禁止。 署 92 な 公の

ように闘います。 トを打ち抜いて動気のものです。 「 いる原因は資本主義 リピン労働者を苦し デモとス



【私たちのスローガン】

- ●生きていけるだけの賃金を保障せよ! 出来高払い・歩合制賃金なくせ!
- ●個人請負につながる機器使用料・手数料撤廃!
- -活性化法 | で現場は良くならない。 新白由主義 規制緩和と悪徳経営をぶっとばすスト
- 国鉄1047名の解雇撤回
- 労働組合をよみがえらせよ

全国労働組合交流センタ

1989年、総評解散-連合結成の中、 階級的な労働運動を作りあげる ために結成。資本及び体制内勢 力と徹底して闘う闘争機関であ り、動労千葉のような闘う労働 運動を現場に作り出すために全 国で展開しています。

東京の地域合同労組には●西部ユニオン (TEL&FAX 03-3220-7 473 杉並区天沼3-6-1 深澤ビル402 seibu-union@mocha.ocn.n e.jp) ●なんぶユニオン(TEL&FAX 03-3778-0717 品川区大井 1-34-5 河野ビル3F nanbuunion@yahoo.co.jp) ●東部ユニ オン(TEL 03-6410-4329 FAX03-6410-4369 葛飾区新小岩2-8-クリスタルハイム新小岩302 tobuunion@grace.ocn.ne.jp) ●東京北部ユニオン (TEL&FAX 03-3594-6550 練馬区関町北4-3-4 関町マンション402 rentaiunion2007@yahoo.co.jp) など があります。その他の地域については、全国労組交流センタ-にお問い合わせ下さい。